

3月15日公演 君の先 ～友情と未来に揺れる青春物語～  
〈市民が演じる体験劇。真剣な演技に引き込まれます〉  
サンライズホール第315回自主企画事業  
体験版 芝居で遊びましょ♪Vol.11

## 特集

市政運営の基本方針を議会で説明

**市政執行方針** ～牧野勇司市長～  
**教育行政執行方針** ～安川登志男教育長～

整形外科・眼科の診療日・診療時間が変わりました	11 ページ
会員募集中です!!「夜咲恋そうらん サムライ士別」	13 ページ
男女共同参画社会をめざし「しべつ女子会」を開催	18 ページ
ご意見をお寄せください「市長への手紙」	19・20 ページ

「対話・調和・市民の輪」を基本姿勢に  
市民の英知と汗を結集した『市民参加』によるまちづくり

# 市政執行方針

## 市政運営の 基本的な考え方

私は、「農村があるから都市がある。地方があるから国がある。地方が元気になって初めて北海道が元気になり、日本が発展する」と考えており、「まちを元気に！」をキャッチフレーズに、市民一人ひとりが元気に暮らせるまちづくりをすすめます。

そのためにも、まちづくり基本条例のもと、市民の市政参画機会の拡大やまちづくりへの参加促進を図るとともに、積極的な情報提供を進め、市民や地域・団体などの「絆」を大切に、「市民の笑顔」を増やすよう努めてまいります。

## 「やよいいまち」の実現

めざして

○健康長寿のまちづくり

▼保健・医療・介護・福祉の連携と

体制強化を図り、健康で安心して生活できる健康長寿のまちづくりを進めるため、「健康長寿推進室」を設置し、各種施策を展開します。その拠点施設となる「(仮称)高齢者福祉センター」は、市民意見を反映した施設となるよう、市民会議の設置のもと、多くの意見聴取と協議を進め、28年度の開設をめざします。



(仮称)高齢者福祉センターは、「ぶらっと」に隣接して建設する予定

○高齢者福祉・障がい者福祉

▼高齢者の通所型介護予防事業として実施中のサフォークジムを拡充し、ジム継続の場となるサフォーク元気クラブについても内容を充実します。

牧野市長は、第1回土別市議会定例会において、平成26年度の市政執行方針を述べました。紙面の都合により、今回は概要を掲載しますが、全文は土別市のホームページに掲載しています。

▼九十九大学には、さらなる生涯学習活動や交流機会の拡大と生きがいづくりに向けて大学院を創設します。

▼70歳以上の高齢者や障がい者等に對する「ぶらっと」と「和が舎」の入浴料助成は、助成率の見直しを行い、利用拡大を図ります。

▼障がいのある人が住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう、土別市自立支援協議会との連携のもと、「第4期障がい福祉計画」を策定します。また、手話通訳者の養成や要約筆記者派遣事業など、新たな障がい者自立支援策を実施します。

○健康管理・介護

▼市民の各種健診や予防接種の結果と履歴を管理する「健康管理システム」を活用し、地域とのつながりの深い保健活動を行うため、27年度からの「地域担当保健師」の導入に向けた体制の整備を進めます。

▼妊婦の風しん感染による「先天性風しん症候群」の発生を予防するため、新たに風しんワクチン予防接種

助成を実施します。

▼今後の超高齢社会に向けて、介護施策と連動した在宅医療の充実を図るとともに、地域の医療機関と介護施設などが、それぞれの特徴の發揮と役割分担のもとに、切れ目のない医療や介護の提供に努めます。

## 土別を「子育て日本一」

のまちに

○子育て支援

▼子どもの権利条例に基き、参加機会の拡大や相談体制の充実など、「子どもに関する行動計画」の着実な推進に努めます。また、幼児期の教育や保育の充実、総合的な子育て支援に向けて、「子ども・子育て支援事業計画」を新たに策定します。

▼障がい福祉サービスを利用する児童に必要な計画を作成するため、「児童相談支援センター・虹」を新設し、その対応にあたります。

▼子育て支援や相談・療育体制を充実するとともに、障がいのある児童の居場所づくりとして、「日中一時支援事業」を本年実施します。

▼中学生の入院と小学生以下の医療費無料化、ひとり親世帯への入学支度金助成を継続実施します。



昨年の子ども議会での議員

○学校教育・社会教育

▼小・中学校を訪問する子ども夢トークの実施により、子どもたちのアイデアや意見を聞き、夢のあるまちづくりへの反映に努めます。また、子どもたちの思いや提言の市政反映とまちづくりへの参画意識の高揚を図るため、引き続き、中学生による「子ども議会」を実施します。

▼夏・冬休み中に、自然体験や創作活動なども組み入れた「チャレンジ寺子屋」を新たに実施します。さらに、文化活動を中心に、地域人材を活用した豊かな体験を提供する「土曜子ども文化村」を実施します。

体化する改築工事については、26年度に着工し、27年度の校舎完成をめざします。

「たくましいまち」の実現

「個性あるまち日本」に向けて

○羊と雲の丘・合宿の里

▼「羊と雲の丘」一帯は、恵まれた景観をいかした体験観光の拠点として、食との連携も図り、市民や観光客に親しまれる環境整備を進めます。

▼来年の「末年」に向け、サフォーランド士別プロジェクトを中心に、官民一体となり、「ひつじのまち士別」を発信する取り組みを進めます。

▼「合宿の里」づくりを推進するため「合宿の里ステップアッププラン」を策定し、実績やノウハウをいかし、市民協力も得ながら、施設整備や歓迎体制の充実を進めます。

○天塩岳・天塩川

▼「水とみどりの里」の個性をいかし、観光資源として幅広く活用するとともに、市民参加型の「天塩岳・天塩川魅力発信プロジェクト」を設置し、魅力発信に努めます。

▼天塩川の源流域にあるマチとして、

その水から生まれる水道水をペットボトル化し、PR素材の一つとして活用します。また、天塩岳の登山道整備や岩尾内湖周辺の案内看板等の整備を進めます。

○つくも水郷公園

▼水郷公園は、緑と水辺のある総合公園であり、多くの人に親しまれる公園をめざし、再整備基本計画の策定に取り組みます。

「足腰の強い

地域産業」づくり

○農業

▼農業・農村活性化計画は、「土づくり・人づくり・収量アップ」の推進とともに、「農村づくり」を加えた第2期計画がスタートしており、各種施策を推進し、足腰の強い農業・農村の構築を進めます。

▼てん菜は、畑作経営の安定と輪作体系の維持に欠かせない作物であり「生産確保支援対策事業」や「新規作付機械リース軽減対策事業」を継続実施し、作付の確保・拡大を図ります。

▼農業の担い手確保対策として、意欲ある農業者の育成や青年・女性が積極的に地域活動に参画できる環境

整備を進めます。

▼後継者の配偶者対策「グリーンパートナー推進事業」は、今後も年代別の開催や、男女の交流が一層深まるよう内容を充実しながら、引き続き実施します。

▼農家の労働力確保策として、集落営農組織やファームコントラクター等の組織化による労働負担軽減やコスト削減に向け、「農業労働力支援対策推進事業」を新たに実施します。

▼上士別地区「国営農地再編整備事業」のもと、水田の大区画



GPSの活用による無人化に期待

化が進むなか、低コスト農業を実現するため、上士別IT農業研究会が計画する衛星利用測位システム（GPS）などの機器導入への支援策を講じます。

▼有害鳥獣対策では、「猟銃」「わな」の免許取得助成を継続し、引き続き、組織的にエゾシカの捕獲を行うなど、農作物の被害軽減に努めます。また、有害鳥獣処理施設は、28年度の建設に向けて、処理方式や建設場所の選

定を進めます。

### ○畜産

▼畜産では、「畜産担い手総合整備事業」の実施と、「酪農ヘルパー推進補助事業」などの助成策を講じ、経営の安定的な発展をめざします。

▼サフォーク羊の振興では、一層の販路・消費拡大に加え、「士別サフォークラム」ブランドの浸透を図ります。

### ○林業

▼「未来につなぐ森づくり推進事業」による植栽や「森林環境整備事業」による複層林施業などの後継樹の育成と適切な保育管理などにより、計画的な森林整備に努めます。

### ○商工業の振興

▼「農業・商業・工業・消費者」の連携強化のもと、地場産業振興事業を支援します。また、士別特産大豆を使用した商品開発や試作など、6次産業化を進め、「ラブ士別・バイ士別運動」を一層前進させます。

▼中心市街地振興策として、店舗改修助成などの「商店街活性化事業」

により、賑わいづくりをすすめます。

▼住宅の新築・改修や店舗の改修は、住生活環境の向上はもとより、地域経済への波及効果も大きく期待でき



士別サフォークラムのロゴ

ることから、補助制度を継続します。

## 「あたりいまち」の実現

### 「地域力の発揮」

によるまちづくり

○自治会・担い手育成・男女共同参画  
▼地域コミュニティを再構築するため、自治会組織の今後の在り方や適正規模による再編などについて、自治連との協議を進めます。

▼まちづくりの担い手育成のため、行政や地域づくりなどの学習の場として、青年と女性の2つのコース設定による「士別まちづくり塾」を開設します。

▼男女共同参画の推進では、家庭や職場での男女共同や平等意識の高揚に向けた啓発を引き続き行います。

▼「地域担当職員制度」では、引き続き高齢者訪問活動を行います。また、地域と行政との情報交換機会の拡大や地域課題の把握に向けて、地域政策懇談会の充実を図ります。

### 「新たな時代に向けて」

の取り組み

### ○資源循環型社会

▼（仮称）環境センターの建設は、

資材の高騰など、社会環境急変の影響もあることから、事業計画を適宜見直し、28年度の完成に向けて取り組みを進めます。

▼低炭素社会・資源循環型社会の実現に向け「バイオマス資源堆肥化施設」の円滑な稼働を進めます。昨年試験的に無料配布した堆肥は、5月から本格的に販売します。



生ごみ堆肥(左)と下水汚泥堆肥(右)

### ○新エネルギー

▼再生可能エネルギーの活用に向け、「新エネルギー導入促進支援事業」における助成見直しや啓発などのもと、住宅用太陽光発電の普及拡大に努めます。

### ○合葬墓

▼社会環境の変化に伴い、広く共同利用するお墓が増えています。こうしたなかで「合葬墓」について、市民ニーズに合った方式を導入するため調査研究を進めます。

### ○施設整備

▼道路では、都市計画街路「西広通」の整備や26年度完成予定の「南町東1号線」歩道新設のほか、生活道路の整備などの「人にやさしい道づくり事業」を実施します。

▼公園・緑地では、「公園施設長寿命化計画」等に基づき、利用者の安全確保を図り、市民に親しまれる公園になるよう、遊具施設などの整備・更新を進めます。

▼雪対策では、「雪みち計画」に基づき、除排雪体制のさらなる充実に向け、除雪機械や流雪溝制御システムの更新などを実施します。

▼公営住宅は、「公営住宅等長寿命化計画」に基づき、家庭菜園付きの「多寄団地」の建設を進めるほか、「つくも団地」の建て替えを実施します。

▼上水道は、安全で安心な水の安定供給のため、浄水場の改良や配水管の新設・敷設替などを実施します。また、市街地の避難所における災害時の給水確保のため、「緊急時給水拠点確保事業」に着手します。

▼下水道は、「合流式下水道改善事業」を継続するほか、多寄地区農業集落排水における処理場機械設備の更新工事に着手します。

## 総合計画に基づく 社会資本の整備

「士別市総合計画」に

基づく社会資本整備

## 国や北海道の施策と事業

▼本市が中心的役割を担う「北海道てん菜振興自治体連絡協議会」の活動成果として、てん菜の基準糖度が改定され、交付単価も引き上げられました。今後も、てん菜の振興に向け、提案活動を継続します。

▼上士別地区「国営農地再編整備事業」は、28年度完了をめざして、計画的な事業実施を要請するとともに、地元受注機会の拡大などを働きかけます。

▼このほか、「北海道縦貫自動車道」の建設促進などについて、継続して国に提案・要望活動を展開します。

▼また、北海道に対しては、道道士別滝の上線「朝日市街地道路」の改修整備をはじめ、地域から要望のある道路や河川の整備実現に向けて、要請や協議を進めます。

▼さらに、朝日水力発電所の建設や小水力発電の導入など、再生可能エネルギーの利用拡大に向けて、国・道などへの要請・提案活動のほか、北海道電力に対する送電網の充実要請など、将来を見据えた政策や施策を実現するための活動も、積極的に展開してまいります。

## 行財政運営

▼本市は脆弱な財政構造にあり、加えて人口減による税源の減少などにより、今後の財政運営は非常に厳しい状況にあります。

▼このため、自治体運営改革会議や行財政改革懇談会での議論のもと、公共施設の再編や定員適正化計画の策定などの行財政改革への取り組みを強化し、持続可能な財政基盤の構築に努めるとともに、高度化・多様化する市民ニーズや新たな行政課題に的確に対応できるよう、一層の効率化と中長期的視点に立った行財政運営を進めてまいります。

## 結びに

今日の地方分権社会における地方自治体は、それぞれが一つの地方府としての存在感を増しており、変革・変動の時代にあるなかで、さまざまな変化への速やかで的確な対応と改革が求められています。

さらに、経営体としての自立に向けても多くの課題解決が求められており、自治体組織として総合的な力量が問われる時代にあります。



市政執行方針を述べる牧野市長

そのためにも、市民があらゆる場面で主役であるよう、そのステージづくりに努めます。

私は、これまで可能な限り市民の輪の中に入り、多くの皆様方と「まちづくり」について意見を交わしてきました。

また、地域や団体からも、要望や懇談の機会を通じ、さまざまな課題やご意見・ご提言を伺い、それらの声を施策に反映するように努めてきたところです。

今後においても、座して待つのではなく、地域に足を運び、積極的に市民の声に謙虚に耳を傾けるなど、「対話・調和・市民の輪」の三つの環を基本姿勢として行動します。この姿勢については、私だけでなく、職員にも同様であるよう求めてまいります。

こうしたなかで、多くの先人たちの努力や知恵によって築き上げられてきた豊かな自然や歴史・文化などを守り、地域の個性や特性をいかし、よりよいまちを築いていくためには、市民の主体性や意志の尊重のもと、それらを如何に調整し、その指揮棒（タクト）をどのように振るのか、私に課せられた使命であると考えています。

まちづくりは、市民の限らない英知と汗とを結集した「市民参加」によってつくりあげられるものです。

あわせて、行政と議会が車の両輪となり、市民・議会・行政の3者の連携のもとに、まちづくりを進めていく考えでありますので、市民の皆様ならびに議員各位には、これまでも増して、力を結集していただき、ますようお願い申し上げます。

以上申し上げ、新年度に向けての所信と市政執行の方針といたします。

学校・家庭・地域が一丸となり民主的教育環境の実現をめざす  
地域ぐるみで子どもたちの育ちを支える教育の推進

# 教育行政執行方針

学校教育については、子どもたちが生きていくうえで不可欠な確かな学力、たくましく生きるための体力、

他人を思いやり協調していく豊かな心を養い、社会環境の変化に対応できる「生きる力」を身に付けるために教育活動の充実を図るとともに、体験活動や読書活動、創作活動の一層の充実を図り、学校・家庭・地域

社会がそれぞれの役割を果たしつつ一体となって地域ぐるみで子どもたちの育ちを支える教育を推進します。

市民の学習活動や文化・スポーツ活動については、多様な市民のニーズに対応できる教育行政の推進を基本に、コンパクトでかつ実効性のある施設運営や事業展開をめざします。

## 学校教育の推進

### ○学習指導方法

▼指導方法の工夫・改善をはじめ、研究主題に基づく取り組み成果を授

業として公開し、教職員の専門的知識や指導力向上に向けた研修を推進します。

### ○士別東高校

▼小規模校としての特色をいかし、生徒がのびのびと学ぶ活力ある学校づくりを推進するとともに、将来展望を検討します。

### ○いじめ・体罰

▼いじめと体罰は、人格や人権を侵害する行為であり、絶対に許されないとすることを児童生徒、保護者と共有の上、全教職員が強く認識し、いつでもどこでも相談ができる雰囲気づくりを進めるとともに、各学校の相談員や青少年相談室の相談体制を強化し、正義の風が吹く学校づくりに努めます。

### ○不登校

▼不登校根絶への取り組みは、不登校となった児童生徒を対象に、新たに適応指導教室を開設し、登校できない問題を解消するなど、普通に

安川教育長は、第1回士別市議会定例会において、平成26年度の教育行政執行方針を述べました。  
紙面の都合により、今回は概要を掲載しますが、全文は士別市のホームページに掲載しています。

学校へ通えるよう支援します。

### ○特別支援教育

▼特別支援教育支援員を配置し、体制の強化をめざします。

### ○子育て応援ファイル

▼乳幼児期から子どもの成長を記録し、保育所・幼稚園から学校教育終了までの一貫した支援を行うため、引き続き「子育て応援ファイル」を新生児の保護者などに配布し、積極的活用を推進します。

### ○学校給食

▼地元農畜産物を使用した、「ふるさと給食」をはじめ、旬の食材の積極的な使用を推進し、特色のある給食の提供を図るとともに、美味しく、



美味しい給食に笑顔がこぼれます

### ○外国語教育の充実

安心して安全な給食の提供に努めます。

▼外国語によるコミュニケーション能力の育成については、現在2名の英語指導助手を1名増員し、外国語教育の充実に努めます。

### ○コミュニケーション能力の育成

▼児童生徒のコミュニケーション能力の育成については、市内の全ての学校で鑑賞や芸術表現体験の機会を持つことで、豊かな感性と自己表現能力の醸成に努めます。



小中学校音楽発表会

### ○みよし市との交流事業

▼本市からの交流団の派遣が4年目を迎えることから、交流の定着をめざし、研修場所や内容等の改善、指導体制等の充実を図ります。

### ○学校図書館

▼各校の蔵書数を充実させるとともに、小学校に学校図書館補助員を配置し、児童生徒の読書習慣の定着と文芸活動の一層の推進に努めます。

### ○非核・平和・環境・消費者教育

▼非核・平和教育や環境教育については、積極的に教育活動に取り入れ

るとともに、消費者教育についても指導機関と連携して取り組みます。

○小中学校の適正配置

▼平成23年に策定した小中学校適正配置計画に基づき、来年3月末をもって温根別中学校を閉校し、土別中学校に統合することに伴い、生徒が新しい環境に適応し、のびのびと学ぶことができるよう、条件整備に取り組むとともに、適正配置計画の見直しに着手します。

社会教育の推進

○社会教育

▼市民の自発的な学習活動を支援し、積極的に活動する市民の育成に努め、地域社会を創造していくエネルギーを高める、公的社会教育の実現をめざします。

○生涯学習情報センター

▼発表・鑑賞機会の拡充をめざすとともに、利用者が自由にコミュニケーションがとれるよう、テーブル・フロアマットの整備を行います。

○市立博物館

▼多摩美術大学から版画の講師を招き、小中高校の美術担当の教師を対象とした版画技法講習会「教職員の

ための版画で夏休み合宿」を開催し、美術教育の指導者を育成します。

▼特別企画展として「北海道遺産10周年記念 母なる大河天塩川展」を開催し、これまでの歴史や各流域の様子を写真パネルで紹介いたします。

○市立図書館

▼利用促進を図るため、計画的に実用書等の更新を実施し、情報発信の場としての機能を充実し、多くの利用者が集う活気に満ちた魅力ある図書館づくりを進めます。

○公民館活動

▼九十九大学に大学院を開設し、高齢者の学習機会の拡大を図るほか、公民館講座を中心に、子どもから高齢者までの市民各層を対象とした事業を展開するとともに、市民団体等の自主的学習活動を支援し、市民学習の拡大に努めます。



九十九大学には大学院の開設を予定

▼各地区公民館との連携を密にし、地域住民の学習ニーズに即応した公民館活動を展開し、社会教育の機会を全市民に届ける方策を検討します。

青少年の健全育成

▼子どもたちが安心して、明るく生活できる環境を整えるため、青少年相談員、心の教室相談員、児童相談員の学習会開催により、情報共有と相談体制の充実を図るとともに、青少年指導センター活動の拡充に努め、家庭教育力の向上と地域の青少年育成能力の向上を図り、青少年健全育成の取り組みを推進します。

○学校支援地域本部

▼地域の教育力と特色をいかすため、市内6校の中学校区ごとに設置した地域本部の充実を図り、多様な活動を可能とするきめ細やかな学校支援体制の整備に努めます。

○家庭教育事業

▼保護者の学習機会の充実を図るとともに、「早寝早起き朝ごはん」運動を推進し、「生活リズムチェックシート」を活用した取り組みを展開し、幼児期からの基本的生活習慣の確立をめざします。

○チャレンジスクール・寺子屋

▼チャレンジスクール事業は、引き続き全小学校の4年生を対象に、地域教育力をいかした運営による取り組みを進めます。

▼子ども達の学力向上・体力増強のほか、自然活動や創作活動などを通して「生きる力」を育むため、夏の長期休業期間中に小学生を対象として開催する通塾型「(仮称)チャレンジ寺子屋」を実施します。

○土曜子ども文化村

▼子どもたちが土曜日をさらに有意義に過ごし、多様な文化活動に触れることができるよう、音楽や絵画、書道、ものづくりなどの文化活動を中心に、文化団体や地域人材を活用した豊かな体験を提供する「(仮称)土曜子ども文化村」を実施します。

芸術・文化活動の推進

○芸術文化の振興

▼市民の自発的な活動の支援、創作活動の活性化に努めるとともに、芸術鑑賞機会の提供、文化関連事業の開催、文化施設の整備充実をはじめ、各種指導者の育成に取り組みます。

○芸術・文化活動の推進

▼サンライズホールや市民文化センター、生涯学習情報センターの機能の充実を図り、多様な創作活動や鑑賞機会の拡充に努めます。

▼特に26年度は、生涯学習の進展に

大きな役割を果たしてきた市民文化センター大ホールが落成50周年を迎えるため、市民手作りによる記念事業を開催します。また、サンライズホールが20周年を迎えるため、舞台音響設備のデジタル化を図ります。

▼市民総合文化祭は、市民の文芸・芸能活動の発表と鑑賞の機会として、一層の内容の充実に努めます。

▼市民に映画鑑賞の機会を提供するため「まちを元気にシネマ補助事業」を引き続き実施します。



シネマ補助により映画「じんじん」を上映

## 文化財の保護と活用

▼地域の伝統文化や郷土の歴史を学び、後世に伝えることは、文化振興からもきわめて重要です。文化財や史跡などの保存管理や調査研究に努め、その保護と活用を図り、伝統文化の継承のための啓発に努めます。

▼学校の学習教材や展示資料として幅広く活用できる「文化財マップ」を作成するため、史跡台帳の整備を図るとともに、地域に伝わる伝統文化の継承を促進します

## 市民スポーツの推進

○合宿の里ステップ・アッププラン

▼2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定し、「合宿の里づくり」をまちづくりの柱とする本市にとって、施設の改善や受入体制の向上など事業推進の絶好の機会と考えております。

▼国は、文部科学省にスポーツ庁を設置し、五輪担当閣僚の任命やオリンピックとパラリンピックの所管の一元化、スポーツ通じた人材育成プログラム具体化など「スポーツ基本法」の具現化をめざしています。

▼北海道も東京オリンピック開催に伴い道内への海外チームの合宿招致対策を充実させるための新規事業を計画しています。

▼本市も長年培った合宿受け入れノウハウをいかして、「合宿の里ステップ・アッププラン」を策定し、計画的に受入体制の強化や施設の充実な



高梨沙羅選手(クラレ)も朝日町で合宿

どを実施します。今後は「オール北海道」として、市町村間の合宿の移動など道内自治体と連携し受け入れを進めます。

### ○スポーツイベント

▼スポーツ合宿誘致と連動して開催している「ハーフマラソン大会」や「サマージャンプ大会」、「サマーコンバインド大会」、「ジュニア・レディースジャンプ大会」、「ディスターンスチャレンジ士別大会」など、日本を代表するトップアスリートが集うスポーツイベントをひとつの観光資源としてとらえ、交流人口の拡大に努めます。

### ○大会参加交通費助成

▼児童・生徒大会参加交通費助成事業については、助成上限回数を超えてから3回に拡大し、団体の活動の活性化や保護者の負担軽減を図ります。

### ○スポーツ施設の整備

▼昨年リニューアルオープンした「ふどうパークゴルフ場」の芝について、散水や芝刈り回数を増やすなど管理状況の改善を図ります。

▼日向スキー場ロッジのトイレの改修、南郷プールの

屋根改修、ふどう公園の街灯新設、朝日三望台シャンツェスモールヒルの助走路雪面ゲージの改修、ミディアムヒル・スモールヒルのランディングバーンの転倒防護板の補修、朝日農業者トレーニングセンターの屋根の改修を行います。

## 結びに

教育行政を進める上での、具体的な考えを申し上げましたが、生涯学習社会の推進に向けて、学校、家庭、地域が一体となって取り組む、民主的教育環境の実現をめざして努力してまいりますので、市議会議員をはじめ、市民の皆様方の深いご理解とご協力をお願い申し上げます、教育行政の執行方針といたします。



教育行政執行方針を述べる安川教育長



バイオマス資源堆肥化施設に  
生ごみを直接搬入される方へ

「個人・一般事業者」の施設への生ごみ直接搬入を、4月1日から事前予約制に変更します。

なお、定期的に生ごみを搬入される一般事業者の方は、市への申請手続きによって定期搬入事業者として登録できます。

●受入時間（4月1日から）

- (1) 個人・一般事業者↓事前予約制
- (2) 登録事業者↓午前10時から午後4時まで

●休業日↓土・日曜日、祝日、年末年始（12月31日、1月1〜5日）

生ごみ堆肥等のバラ売り購入  
申込み受付中

「生ごみ堆肥」と「下水汚泥堆肥」のバラ売り（量り売り）の、事前申し込みを受け付けます。市内の畑などに散布する市民の方が対象で、一回の販売単位は1トンからです。

●申込期限↓4月18日（金）まで

●引渡時期↓4月下旬〜5月下旬

※数量に限りがあるため、申込み多数の場合は購入できないことがあります。

ます。

※施設から畑などへの運搬は、購入者各自で行ってください。

※家庭菜園向けの袋入り堆肥は、市内の登録小売店で5月から販売する予定です。取扱い小売店は、5月1日号の広報しべつでお知らせします。

	販売価格 (1トン 当たり)	今回の 販売量	主要な成分の含有量（現物あたり）				
			窒素	りん酸	加里	炭素 窒素比	水分 含有量
生ごみ堆肥	2,000円 ※2,500円	70トン	1.0%	0.8%	1.9%	20	27.7%
下水汚泥堆肥	1,500円 ※2,000円	120トン	1.4%	2.0%	0.5% 未満	15	41.8%

※販売価格に消費税相当額は含まれていません。

※平成26～28年度の3年間は、利用促進のため特別価格にて販売します。表内販売価格の下段の※付きの価格は、平成29年度以降の販売価格です。

●申込み・問合せ↓市畜産林務課 ☎内線2352

士別市奨学生の募集

市教育委員会では、経済的な理由により修学が困難な方へ奨学金を貸与（返還は無利子）します。

くわしくは下記担当まで問合せください。

●応募資格

- (1) 大学・専修（専門）学校・高校に進学・在学中の方
- (2) 希望者の親または親にかわる方が士別市民であること

●奨学金の額

- (1) 大学生・専修学校生（専門課程）→月額25,000円
- (2) 高校生・専修学校生（高等課程）→月額10,000円

●貸付期間→平成26年4月～平成27年3月まで（12カ月間） ※毎年申請が必要です。

●返還の方法→最終学校卒業の月の1年後から

- (1) 大学生・専修学校生（専門課程）→10年以内
- (2) 高校生・専修学校生（高等課程）→5年以内

●願書提出→市教育委員会学校教育課または、地域教育課（あさひサンライズホール内）にある願書に必要事項を記入し提出してください。

●願書受付締切→4月30日（水）まで

●申込み・問合せ→市教育委員会学校教育課 ☎内線3202

ペースメーカーや人工関節などを入れた方へ  
身体障害者手帳の認定基準が変更

平成26年4月から心臓機能障害と肢体不自由の認定基準が下表のとおり変更されます。

平成26年4月1日以降の申請から、新たな認定基準の対象となります。

対象者	平成26年 3月まで	平成26年 4月から	
ペースメーカーなどを入れた方（心臓機能障害）	一律1級に認定	1級、3級、4級のいずれかに認定	
人工関節などを入れた方（肢体不自由）	股関節 膝関節	一律4級に認定	4級、5級、7級、非該当のいずれかに認定
	足関節	一律5級に認定	5級、6級、7級、非該当のいずれかに認定

■問合せ→市福祉課 ☎内線2122

お詫びと訂正

3月15日号で掲載した「洋らん栽培のコツを学ぶ講習会」の問合せは、☎（23）5797の誤りでした。お詫びして訂正します。

### 自衛官等の募集

お申込みをお待ちしています

一般、歯科、薬剤科の幹部候補生を募集しています。受験資格や試験日など、詳細は問合せください。

●申込み・問合せ↓自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所 ☎01654(2) 3921 (受験申込みは、市環境生活課でも対応します。)

### 中学生入院医療費助成

手続き忘れはありませんか

子育て家庭の経済的負担を軽減するため、小学生以下の医療費、中学生の入院時医療費の自己負担額の無料化を実施しています。

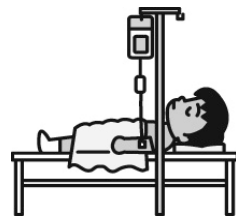
中学生の医療費助成については、窓口で申請が必要です。

●助成方法↓いったん、医療機関へ

お支払いいただき、支払日から2年以内に市窓口で医療費助成の申請を行ってください。

※学校で起きたケガなどは、士別市医療給付制度の受給者証は使用できませんので、保険証のみ提示し、学校で手続きを行ってください。

●申請に必要なもの



- ①健康保険証
- ②印鑑
- ③保険診療分が確認できる領収書
- ④振り込み口座が確認できるもの

※入院時には、加入健康保険で「限度額適用・標準負担額減額認定証」の交付手続きを行い、医療機関に提示してください。

●問合せ↓市市民課給付担当 ☎内線2108・2109、朝日総合支所地域住民課 ☎(28) 2121

### 固定資産の縦覧制度

財産の評価額を知るために

この制度は、市内に土地や家屋を所有する方が「縦覧帳簿」を閲覧し、自分以外の資産の価格と自己資産の価格を比較することで、自己資産の評価の適正さを確認する制度です。

ご希望の方は、次の期間に縦覧することができません。なお、電話での照会はできません。

●縦覧期間↓4月1日(火)～6月2日(月)午前8時30分～午後5時15分(土日祝日をのぞく)



●縦覧項目

▽土地↓所在・地番・地目・地積・価格

▽家屋↓所在・家屋番号・種類・構造・床面積・価格

●縦覧場所↓市税務課(本庁舎1階)・朝日総合支所地域住民課

### 水道メーター取替えのお知らせ

各ご家庭に設置している水道メーターは、計量法により有効期限が8年と定められています。取替えに該当する方には、上下水道課から『水道メーター取替えのお知らせ』を郵送します。取替えにかかる費用負担はありません。

また、作業日は、取替業者から直接連絡があります。

●問合せ→市上下水道課 ☎内線2342、朝日総合支所経済建設課 ☎(28) 2121

### 会議結果報告

■2月14日 士別市立病院運営審議委員会  
□おもな議題→平成26年度病院会計予算案(承認)

■2月17日 士別市国民健康保険運営協議会  
□おもな議題→平成25年度国民健康保険事業特別会計決算見込(承認)

■2月17日 士別市保健医療福祉対策協議会  
□おもな議題→平成26年度市保健福祉部関係の主な事業予算案(承認)

■2月20日 士別市下水道審議会  
□おもな議題→平成26年度公共下水道事業特別会計予算案(承認)

■2月24日 士別市農業・農村活性化審議会  
□おもな議題→市農業顕彰候補者推薦(承認)

■2月26日 士別市福祉有償運送運営協議会  
□おもな議題→移動制約者に対する輸送サービスの必要性(承認)

■2月26日 士別市地方卸売市場運営委員会  
□おもな議題→平成26年度市場会計予算および取扱高計画額(承認)

■2月26日 士別市社会教育委員会  
□おもな議題→平成26年度社会教育関係予算概容(承認)

■2月27日 士別市児童館運営委員会  
□おもな議題→平成26年度児童館・放課後子ども教室の事業予算案(承認)

■2月28日 士別市商工業振興審議会  
□おもな議題→平成26年度商工業関係予算(承認)

# 平成26年 4月 士別市立病院受診案内 ☎ 23-2166

## 受付時間

【午前診療】午前8時45分 から 午前10時59分

【午後診療】午前11時 から 午後3時 (小児科は午後4時まで)

診療科		月	火	水	木	金	留意事項	
内科	一般	午前	—	—	○	○	月曜日の午前・火曜日の午後は糖尿病専門外来です。(予約診療)	
		午後	—	—	—	—		
	循環器	午前	○	○	○	○	○	第3火曜日はペースメーカー外来です。(予約診療)
		午後	—	—	—	—	—	
	消化器	午前	○	○	○	○	○	
		午後	—	—	—	—	—	
精神神経科	午前	—	○	○	—	○	水・金曜日の午後の受付は、午後1時30分までです。火曜日は隔週診察です。(受診前に確認してください)	
	午後	—	—	○	—	○		
小児科	午前	○	○	○	○	○	午後の診察は午後1時から午後4時までです。水曜日の午後は予防接種です。	
	午後	○	○	—	○	○		
外科	午前	○	○	○	○	○		
	午後	—	—	—	—	—		
整形外科	午前	○	○	○	○	○	4月から午前診療のみとなりました。	
	午後	—	—	—	—	—		
皮膚科	午前	○	—	○	—	—	 <b>受診の際は必ず 保険証を提示し てください。</b>	
	午後	○	—	○	—	—		
泌尿器科	午前	—	—	—	○	—		
	午後	—	—	—	○	—		
婦人科	午前	○	○	○	○	○	水曜日の午後は予防接種・産後1カ月健診・赤ちゃん健診です。(予約制) 4月17日(木)・18日(金)は休診です。	
	午後	○	○	—	○	○		
眼科	午前	○	—	○	—	○	水曜日の午後は予約検査の日です。 4月4日(金)は休診です。4月から木曜の午後診療は、 金曜の午後診療に変わりました。	
	午後	○	—	—	—	○		
耳鼻咽喉科	午前	—	—	—	—	—	診療時間は午後2時から4時までです。	
	午後	—	—	—	—	○		
麻酔科	午前	○	○	—	○	—		
	午後	—	—	—	—	—		
療養診療科	午前	—	—	—	—	—	診療時間は午後1時30分から4時までです。	
	午後	○	○	—	○	—		
診療科		月	火	水	木	金	留意事項	

**ご協力ください  
健診データの提供**

健診や予防接種など健康に関するデータを、一人ひとりの台帳として一元的に管理する健康管理システムの導入により、健診等の案内や、健康に関する相談に活用できるようになります。

会社で受けた健診など、市の健診以外で受診された健診結果をご持参いただけますと、健康管理システムに保管するとともに、健康相談もお受けします。

受付は、平日の午前8時30分から午後5時15分までです。ご自分の健康について一緒に振りかえてみませんか。

【保健福祉センター ☎ (22) 2400】

**4月  
日曜・祝日当番医**

6日→あらかわ耳鼻科クリニック ☎ 29-8733  
13日→寺田医院 ☎ 23-2046  
21日→吉田耳鼻科医院 ☎ 22-0222  
23日→しべつ内科クリニック ☎ 23-2525

※上記のほか、6日・13日・20日・27日・29日は市立病院です。

**市立病院から  
お知らせ**

4月から、整形外科・眼科の診療日、診療時間を上記のとおり変更しました。  
確認の上、受診してください。

# 4月 広報カレンダー

「広報しべつ」でお知らせした行事やイベントをカレンダーにまとめました。このページだけを取り出し、手元に置いてお使いください。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
30 洋らん栽培講習会【お知らせ版】	31 福祉灯油申請期限【お知らせ版】	1 よちよち(前・後) びびよ(午後) 固定資産帳簿の縦覧 (～6月2日) P10	2 よちよち(前・後)	3 よちよち(前・後) びびよ(午前) 運転免許更新時講習(優良・初回)【お知らせ版】	4 よちよち(前・後)	5 よちよち(午前)
6 洋らん栽培講習会【お知らせ版】	7 よちよち(前・後) 栄養相談【お知らせ版】	8 よちよち(前・後) びびよ(午後)	9 よちよち(前・後) 移動型子育て支援センター (温根別保育園) P15	10 よちよち(前・後) びびよ(午前) 運転免許更新時講習(一般)【お知らせ版】	11 よちよち(前・後)	12 よちよち(午前) お父さんDAY P15 よみきかせ会 P17
13 士別市議会議員選挙投票日	14 よちよち(前・後) ベビーマッサージ P15	15 よちよち(前・後) びびよ(午後) 公営住宅入居抽選日 P22	16 よちよち(前・後) 簡単ハンドワーク P15	17 よちよち(前・後) びびよ(午前) 運転免許更新時講習(優良・違反)【お知らせ版】	18 よちよち(前・後) 生ごみ堆肥等バラ売り 購入申込期限 P9 簡単ハンドワーク P15	19 よちよち(午前)
20 日曜開放 P15 テーマ展「発掘された北海道(～6月1日) P16 よみきかせ会 P17 無料法律相談 P21	21 よちよち(前・後) 水質検査 P21	22 よちよち(前・後) びびよ(午後)	23 よちよち(前・後) 移動型子育て支援センター (多寄保育園) P15	24 よちよち(前・後) びびよ(午前) 栄養相談【お知らせ版】 赤ちゃん★ちびっこよみきかせ会 P17	25 よちよち(前・後) 散歩に出掛けよう P15 公共施設見学会「士別のいいところ、知ってこッサー」申込期限 P21	26 よちよち(午前) 子育て講演会 P16 子育て交流会・個別懇談 P16
27 ベビーマッサージ P15	28 よちよち(前・後) ベビーマッサージ P15	29 よちよち(前・後) 展示解説「北海道の考古学」 P16 昭和の日	30 よちよち(前・後) 士別市奨学生応募期限 P9 出張年金相談 P21	1	2	3 憲法記念日

内容が変更になる場合がありますがご了承ください。

## 卯月の気象

- ◆ 平均気温 3.3℃(25年4月平均)
- ◆ 日の出 5時12分 (26年4月1日)
- ◆ 日の入 17時57分 (26年4月1日)

## 「よちよち」と「びびよ」のみかた

- ◆ **よちよち** は、「ゆら」で実施の『よちよち広場』。対象は0歳～就学前の親子
- ◆ **びびよ** は、「ゆら」で実施の『びびよ広場』。対象は0歳児親子
- ◆ 実施時間を、午前・午後で表示  
(午前)は9時30分～正午。(午後)は1時～4時  
(前・後)は午前と午後の実施

15ページも参照  
してください

このページをとり出してお使いください

# 市民のひろば

第 15 回

よさこい

## 夜咲恋そらんサムライ士別

代表者：代表 菅原清隆さん

会員数：約 25 人

設立：平成 8 年

連絡先：☎ 22-3321



▲みよし市「踊華三好」とYOSAKOIソーラン祭りへ参加

### Q1 設立の経過を教えてください。

平成7年に、名寄市のよさこいチーム「北鼓童なよろ」の演舞を見て、深い感動を覚えました。「北鼓童なよろ」の演舞は、オリジナルの衣装を着て勇敢で素晴らしく、私たちも踊ってみたいと思わせるものでした。

この演舞を見て、平成8年に踊りに興味のある人たちで「夜咲恋そらんサムライ士別」を結成し、「天塩川まつり」や札幌市で開催されている「YOSAKOIソーラン祭り」などへ参加を続けています。

### Q2 よさこいの魅力を教えてください。

年代を超えた踊り子達が協力し合いながら、魅力があるオリジナルの演舞を考え、見ている人に感動を与えることができます。

### Q3 現在の活動を教えてください。

毎年3月中旬から練習をしています。

練習は、新しい踊りの検討から始まります。よさこいの原点である「人と地域を元気にする」ということを主眼に、見てくれる人を元気にできるような踊りを考えています。

練習は、市民文化センター大ホールで週3回（基本は月・水・金曜日）行っています。午後7時30分から9時30分まで練習していますので、よさこいに興味がある方は、ぜひ見学に来てください。

私たちと一緒に踊って楽しみましょう！

### Q4 みよし市のよさこいチームとの交流は。

平成15年から昨年までの11年間にわたり、みよし市のよさこいチーム「踊華三好」と、札幌市で開催されている「YOSAKOIソーラン祭り」に、合同チームとして参加してきました。

また、私たちも平成17年の「2005日本国際博覧会（愛知万博）」や、みよし市の「いいじゃんまつり」に、「踊華三好」とともに参加し、交流を深めてきました。

しかし、10年以上続いた「踊華三好」との「YOSAKOIソーラン祭り」への合同参加は、残念ながら昨年が最後となりました。



▲士別神社例大祭「ふれあい広場」会場

### Q5 今後の活動の予定を教えてください。

来年、チームを結成して20年という節目の年を迎えます。このことから、現在新しい衣装づくりなどを検討しています。

会員数については、あまり増えていないことから、常時募集を行っています。踊り子が多い方が楽しいですし、迫力のある演舞になります。

小学生以上であれば、年齢・性別を問いませんので、まずは気軽に練習を見学に来てください。初心者大歓迎です。踊りは楽しいですよ。

※入会希望者は、菅原代表☎(22)3321まで連絡してください。





# 子育て・子ども 応援室だより

## 母子寡婦福祉資金

就学支度や修学などのために

この貸付金は「母子及び寡婦福祉法」にもとづき、母子家庭等の経済的自立を助け、扶養している児童(子)の福祉増進を目的に貸し出される資金です。目的に応じた12種類の貸付けがあり、小・中・高校、高専、短大、専修学校、大学への就学のための「就学支度資金」や「修学資金」は、無利子で貸付けが受けられます。

- 貸付けを希望される方または、資金のくわしい内容は、次までお問い合わせください。
- 貸付資金の種類 ↓ ① 事業開始資金 ② 事業継続資金 ③ 技能習得資金 ④ 就職支度資金 ⑤ 住宅資金 ⑥ 転宅資金 ⑦ 医療介護資金 ⑧ 生活資金 ⑨ 結婚資金 ⑩ 修学資金 ⑪ 就学支度資金 ⑫ 修業資金
  - 問合せ ↓ 市こども・子育て応援室 母子自立支援員 ☎ 内線 2117

## 子育て支援パスポート事業 中学生用への更新を

市では、中学生以下のお子さんや妊娠中の方がいる世帯を対象にパスポートを配布し、それを指定店に提示することで、さまざまな特典が受けられる「子育て支援パスポート事業」を実施しています。

新たに中学校へ進学したお子さんがいる世帯は、小学生以下用から中学生用へのパスポート更新手続きが必要となります。次の窓口で更新手続きをしてください。

- 更新窓口・問合せ ↓ 市こども・子育て応援室 ☎ 内線 2137
- ▽ 朝日総合支所地域住民課 ☎ (28) 2121
- ▽ 上土別出張所 ☎ (24) 2207
- ▽ 多寄出張所 ☎ (26) 2004
- ▽ 温根別出張所 ☎ (27) 2324
- 手続きに必要なもの  
現在所有している小学生以下用パスポート

【妊娠中の方・小学生以下用パスポート】



【中学生用パスポート】



## つどいの広場

### 『つどい』・『きらあさひ』からの案内

「きら」は、遊びと交流、情報交換の場として開放しています。

おおむね0～3歳の乳幼児とその保護者が対象で、利用は無料です。どなたでも自由に利用できます。事前申し込みは不要ですので、直接お越しください。

### きら

● 開館日 ↓ 毎週月曜日～土曜日

午前10時～12時、午後1時～3時

● 休館日 ↓ 日曜日・祝祭日・年末年始・特別休館日

● 場所 ↓ 生涯学習情報センターいぶき2階

● 問合せ ↓ つどいの広場きら ☎ (23) 0789

### きらあさひ

● 開館 ↓ 毎週月・火・木・金曜日

午前10時～12時、午後1時～3時

● 休館日 ↓ 水・土・日曜日・祝祭日・年末年始

● 場所 ↓ 朝日総合支所 1階和室

● 問合せ ↓ つどいの広場きらあさひ ☎ (28) 2121 (朝日総合支所地域住民課)

## ～児童扶養手当・特別児童扶養手当・特別障害者手当等の額改定のお知らせ～ 法律の規定により平成26年4月分から手当額が改定されます。

手当の名称	平成26年3月分まで	平成26年4月分から
児童扶養手当(全額支給)	月額 41,140円	月額 41,020円
児童扶養手当(一部支給)	月額 41,130円～9,710円	月額 41,010円～9,680円
特別児童扶養手当(1級)	月額 50,050円	月額 49,900円
特別児童扶養手当(2級)	月額 33,330円	月額 33,230円
特別障害者手当	月額 26,080円	月額 26,000円
障害児福祉手当	月額 14,180円	月額 14,140円
福祉手当(経過措置分)	月額 14,180円	月額 14,140円

※児童扶養手当の支給対象児童の加算額(2人目→5,000円、3人目以降→1人につき3,000円)は変わりません。

# 子育て支援センターゆらからのお知らせ

【申込み・問合せ】 ☎(26)7202

## ＜移動型子育て支援センター＞

- 4月 9日（水） 午前10時～11時30分 温根別保育園（温根別町南1線）
- 4月 23日（水） 午前10時～11時30分 多寄保育園（多寄町35線西4）
- 内容→ゆらの職員が定期的みなさんの地区におじゃまし、手作りおもちゃの紹介・本の読み聞かせなどを行います。

## ＜お父さんDAY＞

- 今月のお父さんDAY→4月12日（土）
- 月1回土曜日に「お父さんDAY」を作りました。
- 普段なかなかゆらに来られないお父さんも一緒に遊びませんか？

## ＜ベビーマッサージ＞

- 日時→4月14日（月）、28日（月） 午前10時30分～11時30分
- 参加料→1回500円
- 講師→田口 里奈さん
- 申込先→090-9527-9077（田口さんの携帯番号）に直接お申込みください。

## ＜簡単ハンドワーク＞

- 日時→4月16日（水）、18日（金）
- 午前：10時～、午後：2時～
- 内容→「こいのぼり」を作ります。※要事前申込

## ＜日曜開放＞

- 日時→4月20日（日） 午前10時～正午
- 月1回（11月～4月までの間）日曜開放をします。

## ＜散歩に出掛けよう！＞

- 日時→4月25日（金） 午前10時～
- 内容→市内めぐりとあけぼの子どもセンター愛遊夢に出掛けます。（マイクロバスでの移動を予定しています）



右のQRコードから「ゆらゆら通信」を見ることができます。 →



◇ お父さんお母さんへの応援メッセージ ◇  
抱きぐせは心配ありません むしろ正常です  
目一杯抱いてあげましょう  
《安心子育てカレンダー（佐々木正美氏）より引用》



## 今月の 土別っ子!

きょうの 京野 心 くん（4歳2か月）



### ♡ママからのMessage♡

小さい頃は女の子に間違われる事も多かったけど、今はすっかり顔も動きも男の子！最近紙飛行機飛ばしに燃え、毎日替え歌を歌ってます♪とっても照れ屋だけど誰にでも優しいしんが家族みんな大好きです♡

きょうの 京野 心華 ちゃん（2歳6か月）

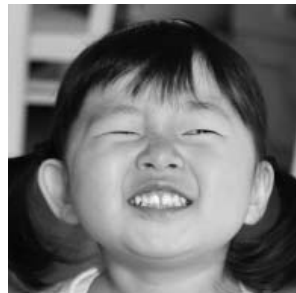


### ♡ママからのMessage♡

ちょっと力は強いけど、時々演技も入るけど、見ていて飽きない我が家のアイドルのちゃん♡お話し、踊り、可愛い物、フワフワが好き！これからも沢山の好きを見つけて素敵なお姉さんになってね♪



さくま ちあき 佐久間 千陽 ちゃん（2歳4か月）



### ♡ママからのMessage♡

夏でも冬でも外遊びが大好き！！お絵描きも好きで、真剣に描いていたり、一緒に描いて楽しんでます。最近はお手伝いもしてくれるようになり、優しい元気な女の子です♡

このコーナーでは、1歳から4歳くらいのかわいい盛りのお子さんを紹介していますので、お気軽にお申し込みください。なお、申し込み状況によっては、取材にうかがうまでにお待ちいただくこともあります。FAXやメールで申込む場合は、必ず住所・世帯主氏名・電話番号の記載をお願いします。

●問合せ→市秘書広報課 電話→内線2005 FAX→(22)1934  
メール→hishokohoka@city.shibetsu.lg.jp



市民自主企画事業

マイプラン・マイスタディ

## 子育て講演会

不登校やひきこもりなどの理解を深めるため、子育て講演会を開催します。講演会終了後は、交流会と個別懇談も行います。多数のご参加をお待ちしています。

◎子育て講演会「不登校・ひきこもり 親、支援者はどう支えればいい？」

●日時↓4月26日(土)午後3時30分～5時30分

●場所↓生涯学習情報センター視聴覚室(地階)

●講師↓奥地圭子氏(全国不登校新聞社代表理事、東京シユレ葛飾中学校校長)

●定員↓市民50人

●参加料↓無料

●その他↓託児を希望する方は、申込み時にお申し出ください。

◎交流会・個別懇談(希望者のみ)

●日時↓▽4月26日(土)午後6時～午後7時(交流会)▽午後7時30分～午後9時30分(個別懇談)

●会場↓生涯学習情報センター工房2ほか(地階)

●対象↓不登校、ひきこもりのご家族をお持ちの方および不登校に関わっている方。

●会費↓交流会のみ1100円(弁当・お茶代)。個別懇談は無料。

●その他↓個別懇談は1組30分程度を予定。希望者多数の場合、翌日27日(日)午前中になる場合があります。

●申込み・問合せ↓4月20日(日)までに▽平日午後4時以降もしくは土、日曜は平賀☎090(9754)

1514▽平日の日は北村☎0165(23)3462、名尾☎0165(23)5754

●主催↓学校に行けない子どもたちとその家族を支える「やまびこネットワーク」

## 博物館の行事

電話・FAX(22)3320

◎Jr博物館クラブ(全9回)

身近な自然を見て、触れて、考えるという経験を通じて学ぶ楽しさや科学の方法に親しむことを目的に、自然観察会を7回、科学実験教室を

2回行います。

●対象・定員↓

小学校4～6年生25人

●講師↓博物館職員、博物館特別学芸員

●参加料↓年間1人1500円(途中からの参加でも同額です)

●申込期限↓第1回目から受講を希望する場合は、5月13日(火)までに申し込みが必要です。定員に満たない場合は、定員に達するまで随時受け付けます。

◎テーマ展『発掘された北海道く北海道埋蔵文化財センター収蔵品展』

縄文時代に作られた墓としては日本最大の「キウス周堤墓群」(国指定史跡)。その周辺から出土した土偶やヒスイ・琥珀などで作られたアクセサリーの他に、土器・石器など約80点を展示して縄文時代の生活や文化を紹介します。

●開催期間↓4月20日(日)～6月1日(日)午前9時30分～午後4時30分

●会場↓市立博物館・公会堂展示館2階特別展示室

●入館料↓高校生以上100円、中学生以下無料、20人以上の団体は1



自然探検ゲームで倒木の年輪を観察

名80円

◎関連事業

①展示解説「北海道の考古学く縄文時代の土偶とアクセサリーについて」

展示室で資料を見ながら縄文時代の土偶とアクセサリーについて解説します。

●日時↓4月29日(火)午前11時～正午

●会場↓市立博物館・公会堂展示館2階特別展示室

②講座「滑石で勾玉づくり体験」

滑石を使って手軽に古代のアクセサリー「勾玉」づくりを体験します。

●日時↓5月5日(月)午前10時～正午

●会場↓市立博物館視聴覚室



夢中になる勾玉づくり

## 臨時開館のお知らせ

4月から5月の国民の祝日に、次のおと博物館を臨時開館します。

●開館時間↓4月29日、5月3日

5日午前9時30分～午後4時30分

●入館料↓高校生以上100円、中学生以下無料、20人以上の団体は1名80円



希望団体は  
お申し込みを

## 士別市文化振興補助金

市では、文化活動を行う市内のグループ・サークル・実行委員会などの団体に対し、自主的な活動を支援するため、文化振興補助金の交付を行っています。希望する団体は次により申し込みください。

●対象団体→文化活動を行うことを主な目的としたグループ・サークル・実行委員会などの団体で、次のすべての要件を満たしていること。

- ①営利活動を目的としていない
- ②宗教・政治活動を目的としていない
- ③おおむね10人以上で構成し、規約を定めている

●対象事業→次のいずれかに該当する事業を行っていること。

- ①自主的な創作発表活動
- ②自主的な鑑賞提供活動
- ③文化振興に関する講演会・研究会・展示会などの開催
- ④文化交流事業
- ⑤その他教育委員会が必要と認めた事業

●補助金額→対象経費の2分の1以内で、原則20万円を限度

●申請手続き→事業着手の1カ月以上前までに、教育委員会社会教育課にある「要望書」に必要書類を添付し提出してください。

申込み・問合せ 市社会教育課 ☎内線 3241

## 博物館森学芸員の ひとこと



■Jr博物館では、道端で見られる草花や虫、鳴き声を聞くことができる鳥など、身近な自然に触れたときに感じる「なぜだろう」「ふしぎだ」という気持ちを出発点に、科学の見方を身につけます。

■テーマ展の『発掘された北海道～北海道埋蔵文化財センター収蔵品展』は、縄文時代のヒスイ・琥珀製のアクセサリや土偶・土面など、普段士別では見ることができない物を展示します。

豊富な実物資料で、縄文時代をより身近に感じることができます。ぜひご来場ください。



## 図書館からのお知らせ ☎(29)2153

### 第56回こどもの読書週間

- テーマ「いつもいっしょ、本といっしょ。」
- 期間→4月20日～5月11日

### 今月の読みきかせ会

どなたでも参加できますので、お気軽にご参加ください。

#### ◎よみきかせ会

- 日時→4月12日(土)・20日(日)午前11時～11時30分
- 会場→図書館読みきかせ室(2階)

#### ◎赤ちゃん★ちびっこよみきかせ会

- 日時→4月24日(木)午前10時30分～11時
- 会場→図書館読みきかせ室(2階)

### 転居等による登録情報の変更手続き

住所や電話番号など、図書館利用者カードの登録情報に変更がある方は、お早めに図書館で変更手続きをしてください。

### 新着図書を紹介

- ◎逆説の世界史 井沢 元彦 (いざわ もとひこ)
- ◎比較のなかの改憲論 辻村 みよ子 (つじむら みよこ)
- ◎一番かんたんキレイにやせる!カロリー事典  
上村 泰子 (かみむら やすこ) 監修
- ◎毎日がときめく片づけの魔法  
近藤 麻理恵 (こんどう まりえ)
- ◎その気持ちを伝えるために 八木 亜希子(やぎ あきこ)
- ◎私の暮らしかた 大貫 妙子 (おおぬき たえこ)
- ◎雑談力が上がる話し方 齋藤 孝 (さいとう たかし)
- ◎波形の声 長岡 弘樹 (ながおか ひろき)
- ◎てらさふ 朝倉 かすみ (あさくら かすみ)
- ◎ぎやまん物語 北原 亜以子 (きたはら あいこ)
- ◎連写 今野 敏 (こんの びん)
- ◎春、戻る 瀬尾 まいこ (せお まいこ)
- ◎教授と少女と錬金術師 金城 孝祐 (かねしろ こうすけ)
- ◎札幌アンダーソング 小路 幸也 (しょうじ ゆきや)
- ◎首折り男のための協奏曲 伊坂 幸太郎(いさか こうたろう)
- ◎未刊行小説集 いとう せいこう
- ◎注文の多い注文書 小川 洋子 (おがわ ようこ)

# 男女共同参画社会づくり

No.93

## 平成25年度 士別市男女共同参画セミナー

### 「しべつ女子会」

#### 女性の力でしべつをもっと元気に

2月26日、市民文化センターを会場に、士別市と士別市教育委員会（士別市女性自主企画委員）の主催により、平成25年度士別市男女共同参画セミナー「しべつ女子会」女性の力でしべつをもっと元気にを開催しました。

当日は、市内12団体から29人の女性が参加し、旭川女性会議会長の東郷明子氏による「まちづくりに女性の力を」と題する講演を聞いた後、ワークショップを行いました。

現在、市内には、地域活動や創作活動、起業など、さまざまな分野で活動している女性やグループがあります。

こうした活動に取り組む女性たちのネットワークを築き、異業種交流を図ることにより、個人やグループ活動のさらなる活発化と地域での女性の活躍の場を広げることが目的に、今回のセミナーを開催しました。

当日は、農業女性グループ、ボランティアグループ



プ、まちづくりグループなど12団体の会員や市役所女性職員など、幅広い世代の方が参加し、「女子会」らしく、明るい雰囲気の中でひとときを過ごしました。

#### ■講演「まちづくりに女性の力を」

講師 東郷明子氏 旭川女性会議会長・行動する女性のネットワーク代表

東郷氏が会長を務める旭川女性会議は、地元農家のお母さんたちと連携してお米などの特産品づくりのほか、地元の高校・大学生を巻き込んで旭山動物園のお土産商品の開発に取り組みなど、さまざまな世代・

講師の東郷氏



分野の人が集まり、女性の視点を活かして、旭川市のみならず、積極的に参画しています。

その経験から、士別のまちづくりについて、「サフオークや羊毛加工品、お米をはじめとした豊富な農産物など、たくさんの方の魅力を女性のアイデアを活かして、他地域にPRしていくべき」と、さまざまな分野の女性たちの連携によるまちづくりの大切さについて講話されました。

さらに、旭川女性会議の活動を通して、「何かをしたいと思っても一人ではできない時は、みんなが集まって一つの意見として示すことで、それは提言となり、市政にも反映される」と、仲間との連携・協働の大切さについてお話いただきました。

また、東郷氏は、全道に会員を有する「行動する女性のネットワーク」代表として、男女共同参画社会の実現に向けて、全道各地で講演会や研修会を開催しており、「他の地域の人と話すことで、いろいろな分野の人とネットワークができ、新しいアイデアが生まれる」と、他地域との交流やネットワークづくりが大切

だともお話しされました。

#### ■ワークショップ

講演終了後は、新聞を使い、ワークショップを行いました。新聞には、特に政治面や経済面に女性の登場頻度が少なく、意思決定の場に依然として女性の参画が少なく、無意識のうちに男女の性別役割分担意識が浸透していることを認識しました。

その後、それぞれが興味を持った記事について、自己紹介を兼ねて発表し合いました。

参加した方からは、「何気なく士別で生活しているが、自分にも何かできることはないか考えるきっかけになった」、「衣食住に女性の目線・アイデアを出し、行動を起こすことが大事と感じた」、「普段集まることのない女性グループが集まり、たいへん良かった」などの感想が寄せられました。

市では、今年度「士別まちづくり女性塾」の新設を予定しています。詳細は、今後お知らせします。



# 『市長への手紙』

開かれた市政をすすめるために「市長への手紙」を実施しています。

これは、市民の皆さんの市政に対するご意見やご提言を、これからの市の施策に反映させるためのものです。

詳しくは、「市長への手紙」の書き方をご覧ください。

## 切り取り線

### 「市長への手紙」の書き方

- ① ふるさと士別を、より「住みよく」「安心」できるまちにするためのご意見やご提言を裏面に記載してください。
- ② お寄せいただいたご意見やご提言は、市長がすべて目をとおします。
- ③ ご意見の内容を的確に把握するため、こちらから問い合わせをする場合があります。  
あなたの住所・氏名・電話番号・年齢・性別は、必ず記載してください。
- ④ 多くの市民の皆さんにもご意見・ご提言の内容を知っていただくため、市の広報紙やホームページに掲載することがあります。  
この場合、住所や氏名など本人を特定できる個人情報は掲載はしませんが、ご意見の内容が掲載される場合がありますのであらかじめご承知ください。ただし、紙面等の都合から、すべてを掲載することはできません。
- ⑤ 特定の個人・会社・団体へのひぼう・中傷あるいは攻撃的な内容はご遠慮願います。
- ⑥ この封書をはじめ、ファックス(22)1934、メール shicho@city.shibetsu.lg.jp でも受け付けています。
- ⑦ この手紙は、平成27年6月30日の消印まで有効です。それ以降に送付されたものについては受け付けできません。

### 封書の作り方

- ① 切り取り線に沿って上側と右側を切りとってください。
- ② 裏面の「のりしろ」と書かれた部分(4辺)にのりを付け、山折り線に沿って折り、封書にしてください。

※切手を貼らずにポストへ入れてください。



料金受取人払郵便

士別支店承認

19

差出有効期限  
平成27年6  
月30日まで

市長への手紙

山折り線

0958790

士別市東6条4丁目  
士別市役所

士別市長

牧野 勇司

行

切り取り線

のりしろ

【意見・提言記入欄】

Large dashed-line area for writing opinions and proposals.

住所や氏名などの記載がない手紙は、ご意見などについて対応できませんので、必ず記入してください。

住 所		電話番号			
氏 名		年 齢	歳代	性別	男・女

広報紙などに掲載を希望しない場合は、レ印を付けてください。→ 公表不可

のりしろ

のりしろ

のりしろ

# お知らせのページ

- 日時↓4月21日(月)午前10時〜正午
- 会場↓サポートセンターしべつ
- ※検査は有料で専用容器が必要です。事前に連絡してください。
- 申込み↓名寄保健所 ☎ 01654-3121

## 士別に出向きます 名寄保健所水質検査

- 日時↓4月30日(水)午前10時〜午後4時30分(完全予約制)
- 会場↓士別商工会館
- 予約申込み↓旭川年金事務所 ☎ 0166(72)5004

## 出張年金相談 専門員がお受けします

- 日時↓4月20日(日)・5月18日(日)午前11時〜午後2時
- 会場↓市役所来賓室(2階)
- 締切り↓それぞれ4月18日(金)・5月16日(金)まで
- 定員↓10人
- 申込み↓環境生活課 ☎ 内線2223

## 無料で法律相談 一人で悩まず相談を

## 北海道警察官の募集

- 受付期間→4月1日(火)〜16日(水)
- 1次試験→5月11日(日)
- ※受験区分・採用人数など詳細は問合せください。
- 問合せ→士別警察署 ☎ (23)0110



## 4月紙類収集日

日	曜日	収集地区
1	火	北光
2	水	上士別 16 線の朝日側
3	木	兵村・屯田
7	月	宮下・にってん
8	火	温根別第1の1・第1の2・第2
10	木	第1町内・親栄
14	月	上士別 16 線の士別側
15	火	第3・第4・第5町内
17	木	温根別の上記以外の自治会
21	月	中央・七星・南親会
22	火	中士別・川西
24	木	親和・東栄・第9
26	土	朝日
28	月	西士別・学田・南士別
30	水	あけぼの

## けんがく 公共施設 見学会 士別のいいところ、知ってこ ツアー



市では、居住後間もない転入者など対象に、士別に対する理解を深めてもらうため、公共施設を巡るバスツアーを行います。

「知って得する」情報や「聞いてなるほど〜」な情報など、秘書広報課の職員が説明します。ぜひ参加してお楽しみください。

- 日時→5月11日(日)午前9時30分(市役所集合・出発)〜午後3時(解散)
- 対象者→おもに転入者や転入後間もない市民(これ以外の参加も受け付けます。)
- 参加料→1人700円(昼食代)
- 申込み・問合せ→4月25日(金)までに市秘書広報課 ☎ 内線2008へ連絡ください。
- おもな見学施設

分野	見学施設
こども・子育て施設	・あいの実保育園 ・子育て支援センター「きら」 など
観光・体験施設	・羊と雲の丘 ・レストラン羊飼いの家(昼食) ・世界のめん羊館 など
生涯学習・スポーツ施設	・市民文化センター ・生涯学習情報センター「いぶき」 ・博物館 ・朝日三望台シャンツェ など
その他	・河川防災ステーション(指定避難所の説明) など

※託児も利用できます。希望の方は申込みの際、あわせて申込みください。

## 家庭で眠っている品物は 不用品ダイヤル

【ゆずります】

▽翔雲高校女子制服(夏・冬用のジャケット・スカート・ベスト)すべてMサイズ  
▽ひな人形

【ゆずってください】

・2段ベッド  
●問合せ→市環境生活課 ☎ 内線 2235



# 公営住宅の入居者を 募集します



建設がすすむ西団地C棟(3月上旬撮影)

- 受付期間→4月2日(水)から4月11日(金)まで
- 見学会→4月4日(金)午前10時から11時の間、ご自由にご覧ください。
- 抽選日時(時間厳守)→4月15日(火)  
(士別地区)  
午前10時～ 市民文化センター2階視聴覚室  
(朝日地区)  
午後2時～ 朝日総合支所1階第1会議室
- 受付・問合せ→  
市建築課 ☎内線 2325、朝日総合支所経  
済建設課 ☎(28) 2121

今回募集する公営住宅。くわしくはお問合せください。

団地名	所在地	世帯条件	建築年度募集階	間取り面積	月額家賃
西(新築)	西3条2丁目6-33 C棟204号	一部 单身可	H 25年 2階	1LDK 54.6㎡	18,600円～
西(新築)	西3条2丁目6-33 C棟105号	单身 不可	H 25年 1階	2LDK 65.4㎡	22,300円～
西(新築)	西3条2丁目6-33 C棟205号	单身 不可	H 25年 2階	2LDK 65.4㎡	22,300円～
西(新築)	西3条2丁目6-33 C棟106号	单身 不可	H 25年 1階	3LDK 76.2㎡	26,000円～
西(新築)	西3条2丁目6-33 C棟206号	单身 不可	H 25年 2階	3LDK 76.2㎡	26,000円～
その他	朝日地区の中央団地、もみじ団地、曙団地、三望台団地に空きがありますので、ご相談ください。				

限定世帯募集住宅(心身障がい者世帯・老人世帯・小学校就学前の子どもがいる世帯)

団地名	所在地	世帯条件	建築年度募集階	間取り面積	月額家賃
西(新築)	西3条2丁目6-33 C棟101号	单身 不可	H 25年 1階	2LDK 65.4㎡	22,300円～
西(新築)	西3条2丁目6-33 C棟201号	单身 不可	H 25年 2階	2LDK 65.4㎡	22,300円～

特定公共賃貸住宅(特公賃)

団地名	所在地	世帯条件	建築年度募集階	間取り面積	月額家賃
曙第2	朝日町中央 しらかば棟203号	单身 のみ	H 6年 2階	1LDK 46.9㎡	49,300円まで

「広報しべつ」は、次の場所にも置いてあります。ご自由にお持ち帰りください。

- 【コンビニ等】 セイコーマート北大通店・南大通店・西店/セブンイレブン北1丁目店・東6条店・南町店/ローソン大通北店・南町店/フジヤ金物店(バス待合スペース)
- 【保育・児童施設】 観月保育所/南町保育園/こぶたの家保育園/あいの実保育園/北星保育園/あさひ保育園/あけぼの子どもセンター/ほくと児童館/西児童センター/つどいの広場「きら」/子育て支援センター「ゆら」
- 【金融機関・公的施設】 北海道銀行士別支店/北洋銀行士別支店/北星信金士別中央営業部・北支店・朝日支店/士別観光協会ふれあい館
- 【公共施設】 市役所1階情報公開コーナー/教育委員会/朝日総合支所/上士別・多寄・温根別出張所/総合体育館/市民文化センター/生涯学習情報センター/勤労者センター

の動き  
2月末現在  
( )内は前月比

◆世帯数 9,802世帯(-4)  
◆人口 21,029人(-29)  
男性 9,904人(-16)  
女性 11,125人(-13)

《 出生9人 死亡21人 転入21人 転出42人 その他増5人 その他減1人 》

地区別人口

中央地区 17,242人  
上士別地区 937人  
多寄地区 1,024人  
温根別地区 371人  
朝日地区 1,484人

平成26(2014)年4月1日発行

## 発行/士別市役所

〒095-8686 士別市東6条4丁目1番地  
☎(代表)0165(23)3121 FAX 0165(22)1934  
士別市ホームページ <http://www.city.shibetsu.lg.jp>  
開庁時間 午前8時30分～午後5時15分(土日祝日、年末年始を除く)  
■編集/総務部秘書広報課 メール [hishokohoka@city.shibetsu.lg.jp](mailto:hishokohoka@city.shibetsu.lg.jp)  
■印刷/田中印刷株式会社

「大きくなあれ」のコーナーの掲載希望や各種イベント開催の情報提供、サークル会員募集、講演会の記事掲載依頼は、電話のほかにFAXやメールでも受け付けています。

